

伊東勝（いとう・まさる） 大学院修士課程修了

プロフィール

京都芸術大学大学院修士課程メディアアート分野 2000 年度修了

1974 年千葉県生まれ。株式会社 SHIBAURA HOUSE 代表取締役。



2011 年、父親から引き継いだ製版会社の社屋を建て替え、SHIBAURA HOUSE としてリニューアル。建築家の妹島和世さんによってデザインされた社屋の一部を開放し、地域に暮らす人達のコミュニティスペースとしても運営している。



Photo : Iwan Baan

近年は社会課題とクリエイティブを結びつけたプロジェクトにも力を入れている。「OPEN! FURNITURE」は、芝浦・三田のコミュニティスペースや神社、個人商店などと連携して、それぞれの場所で誰でも使える家具を製作。家具をコミュニケーションツールとしてさまざまな人たちが集う場所をつくることをコンセプトにしており、その検討過程で人が集まりその場所でどんな集いが生まれるのか、地域の人と想像しながら家具を検討し製作するという行為自身がすぐれたメディアになっている。2022年には「nl/minato for Doughnut City」として、オランダ大使館や地域のさまざまなステークホルダーと協働し、港区の地域課題解決の取り組みも行っている。また「水辺のまち サーキュラーLAB.」として、港区芝浦港南地区総合支所と芝浦港南エリアにおける水辺との関わり方を考え、実践していくプロジェクトを立ち上げている。



港湾地区の事業所と運河をはさんだ芝浦アイランドなどの新しく移り住んできた居住者の接点となる社屋を拠点としながら、さまざまな人たちに社屋を使ってもらい、また広く港区を舞台に社会のかかえる課題とデザインをつなげる活動をしている。

